

# 梅酒の作り方

## 1. 基本的な梅酒の作り方

- ①梅 1 kgを水洗いして軽く水気を切ります。
- ②ビンに梅・氷砂糖を入れ、ホワイトリカーを注ぎます。
- ③冷暗所に保存し、時々ビンを動かして氷砂糖を溶かし、約3か月後からお召し上がりいただけます。また、梅酒を漬けた後の実でジャムを作ることができます（P12参照）。

※梅の熟度はP14参照

### 材料

梅（南高梅、古城梅、小梅）……1kg  
氷砂糖……600g～1kg  
ホワイトリカー……1.8ℓ  
（焼酎やウイスキー、ブランデーでも可）  
果実酒ビン（4ℓ広口ビン）……1個

### アドバイス

■梅を入れたまま、6か月ほど置くとより風味がよくなります。

■約1年で梅のエキスは液に浸透するので、梅の実はそれ以後ならいつでも取り出してかまいません。なお、梅酒は置けば置くほど熟成されます。2年以上熟成させたいときは、1年で梅の実を取り出してから熟成させてください。

※自家製梅酒を作る場合、酒税法の規定で、アルコール分20度以上のもので漬ければならず、ぶどうや穀類等と一緒に漬けることは禁止されています。また、自家製梅酒は、他者への提供や販売、譲渡はできません。

## 南高梅の機能性を活かした梅酒作り

クエン酸（疲労回復）、ソルビトール（便秘予防）、ポリフェノール（抗酸化機能）などの機能性成分を最大限に抽出するには、◆熟度…黄緑からやや黄色のもの ◆梅のサイズ…2 L（約30g）で作ると、成分が多く抽出されます。なお、紅色着色した果実（紅南高梅）の方が機能成分含有量の高い梅酒ができます。また、砂糖は梅の重量の60%以上（冷凍梅の場合は40%以上）で漬けると良いことが分かっています。

## 困ったときのQ & A 梅酒・梅シロップ編

### ① 梅酒・梅シロップには、どんな梅を選べば良いですか？（品種・熟度）【梅酒・梅シロップ】

答 古城梅、南高梅が適していますが、小梅でもできます。南高梅の場合は、青みの強いものから黄色いものまで、いずれの熟度でも梅酒・梅シロップを作ることができます。

※南高梅は熟しすぎると皮が破れ、繊維が果汁の中に出してしまうことがあります。品質には問題ありません。

■青い梅……………酸味があり、すっきりとした風味になります。

■黄色く熟した梅……フルーティーでまろやかな風味になります。

### ② どんな砂糖を使えば良いですか？また、その分量は？【梅酒・梅シロップ】

答 梅シロップには氷砂糖や上白糖、グラニュー糖、ザラメ何でも結構です。ただ、梅を冷凍しない場合は、氷砂糖は不向きで、細かい砂糖の方がエキス抽出が早く、失敗する可能性が少なくなります。砂糖の量は、梅と同量入れる方がエキスや機能性の抽出量が多いのでおすすめですが、梅の重量の80～100%なら調整して差し支えありません。

梅酒には、氷砂糖が一般的に使われていますが、グラニュー糖やザラメでも結構です。砂糖の量は、梅の重量の60～100%以内なら調整して差し支えありません。

### ③ カロリーオフの甘味料でも大丈夫でしょうか？【梅シロップ】

答 甘味料でも梅シロップはできます。ただし、甘味料が溶けづらくシロップの抽出が遅いものや、抽出量が少ないものもあり、甘味料によってはうまくできない場合があります。

### ④ 梅シロップをハチミツで作りたいのですが？【梅シロップ】

答 梅がしっかりと浸かるくらいハチミツを入れ、1か月ほど置けば完成です（梅1kgに対してハチミツ1～1.2kg）。ただし、上白糖の方が梅のエキスが抽出されやすいので、上白糖を入れた後にハチミツを少し入れる程度にしてください。

※ハチミツは加熱処理をしていない物もあり、梅が表面に浮きやすいので、カビが生える場合があります。

※1歳以下のお子様は小児ボツリヌス症の心配があるため、飲ませないください。

### ⑤ 失敗しない梅シロップの作り方は？【梅シロップ】

答 失敗なく梅シロップを作るには、冷凍梅で漬けてください。冷凍梅で仕込むと梅に穴を開ける必要もなく、早くエキスが出るので冷暗所保管で大丈夫です。へタは無理に取らなくても大丈夫です。最後にあみじゃくし等で漉してください。

※梅を冷凍させることにより、梅の表皮にわずかなヒビが入り、エキスが出やすくなります。

### ⑥ 漬けてからどれくらいで飲めますか？【梅酒・梅シロップ】

答 梅シロップは、砂糖が溶ければ飲み頃です。冷凍した梅であれば約7日ででき上がります。

梅酒は、約3か月で飲めるようになりますが、さらに6か月～1年ほど置くと、より熟成されおいしくなります。

### ⑦ 賞味期限はどれくらいですか？【梅酒・梅シロップ】

答 梅シロップは発酵する場合がありますので、長期保存する場合は加熱殺菌（下の⑧を参照）をして冷蔵庫で保存してください。梅酒はアルコール漬けなので、賞味期限はありませんし、梅干しのようにカビの心配もありません。梅酒は1年ほど置けば、梅のエキスがほぼ抽出され、おいしくなります。

### ⑧ どのように保存すれば良いですか？【梅シロップ】

答 砂糖が溶けて飲み頃になったら梅の実を取り出し、シロップを別容器に移しかえ、冷蔵庫で保存してください。長期保存の場合はシロップを鍋（アルミ製以外）に入れ、加熱殺菌後（ひと煮立ちさせる程度で、80℃以上にならないと殺菌できません）冷ましてから清潔なビン等へ移し冷蔵庫で保存します。

### ⑨ 梅シロップは冷凍梅を使うことを推奨していますが、梅酒は冷凍梅でできないのですか？【梅酒】

答 梅酒も冷凍梅でできます。梅酒・梅シロップとも冷凍梅で作ったほうが梅の機能性成分がよく抽出されることが分かっています。

⑪ 発酵してきました。どうすればよいですか。【梅シロップ】

答 発酵が少ない場合は、発酵部分を取り除き、酢を大さじ1～2杯加えてください。

発酵が多い場合は、発酵部分を取り除いた後、シロップだけを鍋（アルミ製以外）に漉して入れます。鍋を火にかけ、浮いてくるアクを丁寧に取り除きながら煮立て、アクが出なくなったら、あら熱をとり、温かいうちにビンに戻します。砂糖が沈殿していないか気を付けながらシロップができるまで冷暗所で保存します。

※発酵してくると、シロップに白い泡やにごりが出てきます。また、発酵が進むと、強いアルコールの臭いがしてきます。

⑫ 梅酒を作る場合、漬けた実は取り除くのですか？【梅酒】

答 梅酒を漬けておく期間が3か月～1年以内であれば、実を取り除く必要はありません。1年以上ねかせて梅酒を熟成させたい場合は、1年を目途に梅の実を取り出してください。

なお、梅が熟し過ぎて果肉が梅酒に溶け出すなど、濁りが気になる場合は、3か月を目途に梅の実を取り出し、梅酒を清潔なふきん等で漉していただければ問題ありません。

⑬ どんな焼酎を使えば良いですか？また、焼酎以外でもいいですか？【梅酒】

答 基本的には、ホワイトリカー（アルコール分35度の甲類焼酎）を使います。焼酎以外でもウイスキー、ウォッカ、ジンなどのお酒をベースにいろいろな梅酒のバリエーションが楽しめます。

※自家製梅酒を作る場合、酒税法で、アルコール分20度以上のもので漬ければならない規定があります。

---